

## 太陽光発電システムの点検商法が急増!

—「点検が義務化された」などと言われても、安易に契約せず、まずは点検の要否を確認しましょう—

全国の消費生活センターには、「事業者から太陽光発電設備の点検は義務化されていると言われたが、本当か」「太陽光パネルの無料点検をすると電話があり、点検したら高額な契約を勧誘された」など、「点検が義務化された」などと言われて太陽光発電システムの無料点検を勧められたり、点検を受けた結果、太陽光パネルの洗浄等の契約を迫られたという相談が増えています。

### 相談事例

「太陽光パネルの点検が義務化された」と言われ、洗浄とコーティング契約をしたが、娘はだまされていると言う。業者の説明はウソか

突然、事業者が訪問してきて「太陽光パネルの点検が法律で義務化されたので、太陽光設備を無料で点検する。パネルによる火災事故が起きている。」などと説明された。

後日、事業者が改めてやってきてドローンを飛ばして点検した。事業者に「パネルをサーモモニターで確認したところ赤くなっているので、今後、太陽光パネルを長期使用するためには洗浄とコーティングが必要」と言われ、言われるがまま約40万円の契約をした。

ネットで調べた娘から、だまされているので解約をするように言われた。事業者の説明が虚偽なら解約したい。



### 消費者へのアドバイス

- ・事業者から「点検が義務化された」などと言われても安易に契約せず、まずは点検の要否を確認しましょう。
  - ・太陽光発電システムの点検やメンテナンスの契約をする場合は、その場で契約せずに複数社から見積もりを取り検討しましょう。
  - ・不安に思った場合は、最寄りの消費生活センター等に相談しましょう。
- \*消費者ホットライン「188(いやや!)」番

### ★クイズ★「環境月間」!水の量から見る、服1着ができるまで

6月は「環境月間」でした。服を買う前に知っておいてほしいこと  
服1着あたりの原材料調達から製造段階までに排出される水の消費量はいくらでしょう?

- ①約2,300リットル
- ②約2,000リットル
- ③約1,800リットル
- ④約840リットル



※答えは裏面

困ったとき、心配になったときは、  
消費者ホットライン

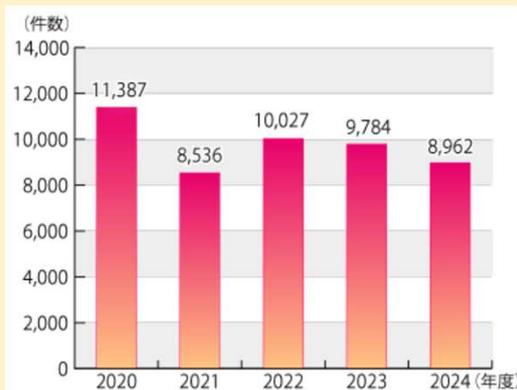
いやや  
**188**

最寄りの消費生活センターや消費生活相談窓口をご案内し、消費生活相談の最初の一步をお手伝いします。

# 18歳・19歳の消費生活相談の状況－2024年度－

2022年4月1日の成年年齢引下げから3年が経過したことを踏まえ、契約当事者が18歳・19歳からの消費生活相談の状況について、国民生活センターから発表がありました。

- ・2024年度の18歳・19歳の相談件数は、2023年度と比較してやや減少。
- ・商品・役務等別で見ると、2023年度の傾向と大きな変化はなく、引き続き「美（び）」（「脱毛エステ」「医療サービス」など）や「金（かね）」（「他の内職・副業」など）に関する相談が多く寄せられている。



2024年度 (8,962件)

参考：2023年度 (9,784件)

順位	商品・役務等	件数	順位	商品・役務等	件数
1	脱毛エステ	613	1	脱毛エステ	977
2	商品一般(架空請求など)	608	2	商品一般(架空請求など)	526
3	医療サービス(美容医療など)	583	3	他の内職・副業(アフィリエイト内職など)	470

## 《コラム》お米の詐欺サイトにご注意！

～県消費者法務専門員：中川まな美（弁護士）～

お米が不足して、値段が高騰していますよね。

6月中頃からは、スーパーなどで備蓄米が売られるようになりました。

また、6月23日から、お米が安定的に消費者に届くよう、小売店などで入手したお米を購入価格より高く転売することが禁止となり、お米の転売を防ぐため、主要なフリマアプリやオークションサイトなどでも、米類の出品が制限されるようになりました。

そんな中、「お米をインターネット通販で注文し、お金を支払ったけれども、届かない」という相談が増えています。おかしいと思って電話やメールをしても、業者と連絡を取ることができず、お金も返してもらえないようです。

これは、最初からお米を売る気もないのに売るといふようなフリをしてお金をだまし取る詐欺です。

みんながお米に困っていることに乗じた詐欺行為は、本当にけしからんとしか言いようがありません。このような詐欺サイトにだまされないように注意しましょう。

価格が不自然に安いサイトは、要注意です。また、サイト上に業者の名前、住所、連絡先等がきちんと書いてあるか確かめましょう。連絡先が無料のメールしか書かれていないような業者は怪しいです。

そして、困ったときは、消費生活センター（電話番号188）に相談です。みなさんの周りで、お困りの方がいたら、伝えてあげてくださいね。

## ★クイズの答え 正解：①

1着の服を作るために、原材料調達から製造段階までに排出される水使用量は約2,300ℓ。これは浴槽約11杯分に匹敵します。原料となる植物の栽培や染色などで大量の水が使われるためです。1着の服を慎重に買って、大切に着ましょう。※2019年時点における服の国内供給量をもとに算出した数字です。

## お問い合わせ先：徳島県消費者情報センター

〒770-0831 徳島市寺島本町西1丁目5番地 アミコビル東館 7階

・相談電話 ☎ 088-623-0110 ・啓発受付 ☎ 088-625-8285

・事務担当 ☎ 088-623-0612 ・ファクシミリ 📠 088-623-0174

【電子メール】 t-shouhi@mail.pref.tokushima.lg.jp

【ホームページ】 <https://www.pref.tokushima.lg.jp/shohi/>

